

No.291

ボランティア兵庫

2010年 4月号

CONTENTS

- 洲本ボランティア協会の活動 2・3
つれづれエッセイ 「夫婦とコミュニケーション」 4 地域づくり活動情報システムコラボネット 6



(写真：洲本市・サントピアマリーナ)

「サントピアマリーナ」 東洋一の規模のヨットハーバーを中心に600mの人工運河、プール、テニスコート、リゾートマンションなど四季を通じて楽しめる総合レジャーランドです。



兵庫県 ボランティア協会



洲本市は淡路島の中心部に位置し、人口は約5万人ほどですが、高齢化率は27・4%と県下でも最も高い部類にあります。そういう状況下にありますと、洲本ボランティア協会は、1983年（昭和58年）2月27日に「ボランティア相互の交流をはかり、ボランティア活動の発展と、社会福祉の向上を目指す」ことを主旨として、27団体に個人が加わって、『洲本ボランティア連絡会』として発足いたしました。

その後、1990年（平成2年）に、さらなる発展を目指して、名称を「洲本ボランティア協会」へと変更して現在に至つております。現在の加入グループは18団体



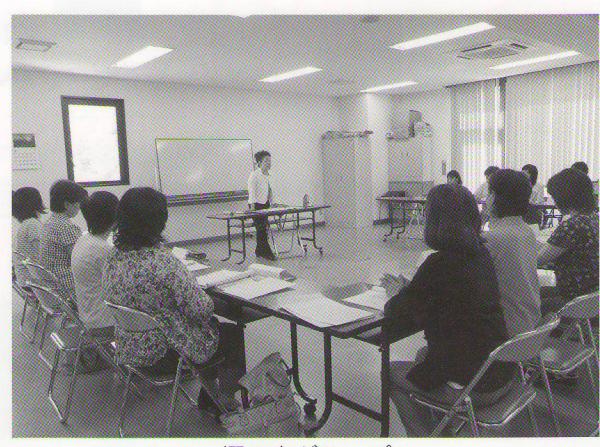
一粒の会

と個人2名で、要約筆記の「淡路OHPの会」、「淡路災害救援ボランティア協議会そよ風」、「淡路労働者福祉協議会」、朗読の「櫻の木グループ」「ボーチェ」、「手話サークルあわじ」、高齢者の介護予防を目的としてふれあいサロンやふれあいのつどいなどを運営する「一粒の会」、移送ボランティアの「送迎・外出介助ボランティアグループうんぱんまん」、編み物の配布を通じて訪問活動などをを行う「淡路・愛編む会」、認知症を対象とする「デイハウス洲本カナリア」、社会活動の「若竹会」、障害児を対象とする「おもちゃラ

イブラリーしゃほんだま」、在宅療養者支援の「ビハーラとも」、自然体験活動を通じて青少年の健全育成に取り組む「ひょうご淡路ネイチャーゲームの会」、地域活動に取り組む「三洋電機株二十歳の会」、デイジー図書の録音に取り組む「デイジー淡路」、日本舞踊などの施設訪問を行う「ゆめの鈴」、点訳ボランティア「でこぼこ」といったように様々な分野のグループで構成されています。



うんぱんまん



櫻の木グループ

私が主な活動としましては、まず、毎年2月に開催いたします。これまで、「ボランティアのつどい」

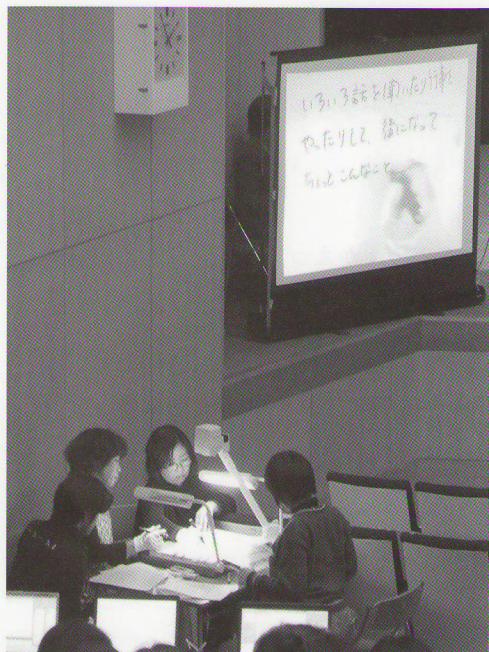
を行つております。昨年は小規模活動の二つ目には、先進地視察を行つております。今年度は「ボランティアと介護予防」をテーマとし、地域における様々な社会資源と連携し、地域の介護予防への取り組みを検討しております。そういったボランティア啓発と地域連携を重要課題として取り組みを進めております。

洲本ボランティア協会の活動

多機能型施設として有名な、神戸の「こもれび」さんを見学させていただきました。これまでには他にも、神戸のプロップ・ステーション、宝塚NPOセンターさんなどのように全国的にも名を知られた先進的な取り組みをされている施設・団体の他、他市町のボランティア関係団体との交流・研修などを実施しております。

三つ目には、市行政との話し合いの場を毎年設定いたしておりまして、情報交換や市行政並びに各団体との連携を進めるに当たっての打合せなどを行っています。

又、県下や洲本市内でも、市民の健康増進や高齢者の介護予防などで、また、災害時の避難時など



淡路OHPの会

も、先の「ボランティアのつどい」などを通じて町内会などへの連携とボランティア啓発の呼びかけの他、加入団体の労働者福祉協議会などを通じまして、企業の社会参加活動としてのボ

での地域での互助助け合い活動への取り組みなどが進められております。そういった時代背景の中で、また、当協会におきまして



手話サークル淡路

ランティア、並びに「定年後の生きがいづくりとしてのボランティア」などとして、企業や労働組合などへのボランティア啓発と連携の働きかけを進めております。



ボランティアのつどい

また、洲本市社会福祉協議会が主催する「サマーボランティア体験スクール」の受け入れ先として協力しております。ボランティア活動を体験し、ボランティアの裾野を広げていくことも我々の大事な取り組みだと頑張っております。

(洲本ボランティア協会
事務局長 海老 一吉)

つれづれエッセイ 『夫婦とコミュニケーション』

目の前にいる男女のカップルが、結婚しているのか、そうでないのか、あなたなら、どうやって判断しますか？

1つの方法は、2人の会話が弾んでいるか、ほとんど喋らないか、を観察することだそうです。もちろん、よく会話するのが結婚していないカップル、喋らないのが夫婦、というわけです。

たしかに日本では、長年連れ添った夫婦は、会話のない人が多いですね。

「以心伝心、話さなくても分かる」という夫婦もいれば、「もう、今さら何も話すことはない」という悲しい夫婦もいるでしょう。

一方、結婚していない（しない？）カップルは、会話が新鮮なのか、話題が多いからか、年齢に関係なく、楽しそうによく喋る人が多いようです。

やはり、夫婦も、初心を思い出して、相手のことを気遣い、もっとコミュニケーションするのが良いのではないでしょうか。

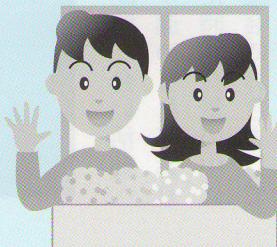
でも、ただ会話をすれば良い、というわけではありません。会話をすることで、かえって、夫婦ゲンカになることもあります。

みなさん、パートナーとの会話で、相手の話しに、「なるほど」、「そうだね」と、肯定的に会話を始めていいでしょうか。無意識に、「だって」、「でも」と、最初から相手の話しを否定したりしていませんか。そんなことをされると、誰でも、つい、感情的になってしまいます。

相手の気持ちを考えながら、夫婦の会話を増やしていきましょう。

ただ、ふだん喋らない貴方が、ある日、急に、いそいそと話し掛けても、逆に、気持ち悪がられて、変に勘ぐられるだけかもしれません。

人間、普段の心掛けが大切です。心当たりの方は、ご注意を。



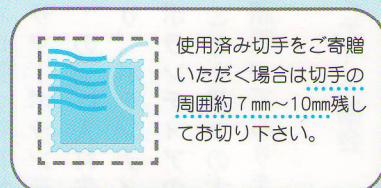
橋本総合法律事務所
弁護士 橋本真爾

おうちで、「書き損じはがき」と「宝くじのはずれ券」が眠っていませんか？ バザー用品提供のお願い

兵庫県ボランティア協会では、「書き損じはがき・未投函の往復はがきの半片」や「宝くじのはずれ券」をご寄贈いただき、ボランティア活動推進の資金に活用する運動を展開しております。

また定期的にバザーを開催しております。用品の提供も合わせて皆さまのご協力をお願いいたします。

●お願い● 年賀はがき・官製はがき・往復はがきなどは、消印のないものに限ります。



使用済み切手をご贈
いただく場合は切手の
周囲約7mm～10mm残し
てお切り下さい。

【送り先】兵庫県ボランティア協会

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6F
ひょうごボランタリープラザ内 TEL / FAX(078)360-8191

● 財政支援会員（個人・団体）

高浜 哲哉 安田 茂弘 福島 弘三
岩井 基治 小林 正早 沼田久仁子
西原 信子 三上 肇 行村 園恵
社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会
太子町ボランティア連絡協議会
多賀町ボランティア連絡会
上郡町ボランティア協会
魚橋病院 魚橋武司

● 古切手

鷺見美恵子 伊藤美登利
兵庫県土整備住宅建築局営繕課
関電サービス(株) 西部支店
雉子の会
上組海運株式会社
神戸市立御影北小学校
新西宮ヨットハーバー(株)
西神南コープ委員会



神戸市立福住小学校

兵庫信用金庫総務部

● 使用済みハガキ

鷺見美恵子

大江社会保険労務士事務所

社会保険労務士 大江 雄一郎

● テレフォンカード

大江社会保険労務士事務所

社会保険労務士 大江 雄一郎

あひの風

● ベルマーク

あひの風

● 未使用ハガキ

あひの風

使用済カードの収集は終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。

姫路立町郵便局
大江社会保険労務士事務所
社会保険労務士 大江 雄一郎
西脇点訳友の会 福井敬郎
あひの風

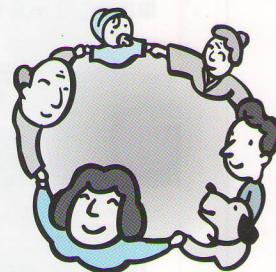
協力者ご芳名（順不同・敬称略）
平成21年2月11日～平成22年3月29日

平成22年度 財政支援会費の御願い

ボランティア活動推進にご支援賜る、平成22年度財政支援会費に関しまして、本年度も引き続きよろしくご支援の程お願い申しあげます。

会費は個人会員1口2,000円から、団体会員1口5,000円からで何口でも結構です。なお、ゆうちょ銀行以外では下記の銀行口座（普通）への振込もできます。

但馬銀行 上筒井支店
店番：339
口座番号：0464818
名義人：兵庫県ボランティア協会 会長 小西康生

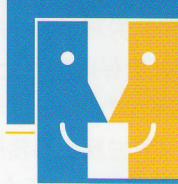


ボランティア募集！

兵庫県ボランティア協会では、より充実したボランティア活動を推進するために、事務局ボランティア・事業ボランティアを随时募集しています。詳細は下記までお問合せください。

兵庫県ボランティア協会
ボランティア兵庫編集委員会

〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1-13 神戸クリスタルタワー6F
ひょうごボランタリープラザ気付
TEL 078-360-8191

ひょうご
ボランタリープラザ

地域づくり活動情報システム

コラボネット

ひょうごボランタリープラザでは、子育てや高齢者の支援、緑化活動、まちづくりなどの地域課題に取り組む様々な活動やイベントや助成金情報等を広く発信し、皆さんの活動の輪を広げていくためのきっかけ作りとして、地域づくり活動情報システム「コラボネット」を運営しています。

ぜひご利用ください。

インターネットや
申込書を通じて簡
単に申し込みます。

地域づくり活動
を旬な情報とし
て発信します。

団体のホーム
ページとして利
用できます。

さまざまな団体
の活動を知るこ
とができます。

イベント・募
集・支援 情報
を発信します。

登録制度のしくみ

地域づくり活動を担う県民

- 地域団体 ■職域団体 ■NPO
- 既存のネットワーク登録者等

登 錄 制 度

活動を登録

公開

仲間づくり、活動の連携
活動に必要な
情報の提供

ひょうごボランタリープラザ

活動をもつ
と知って欲
しい
仲間が欲しい
活動に関す
る情報が欲
しい

私も参加
したいな
そんな方法が
あったのか!!
そんな活動
があったの
か!!

- ◆団体が自分でパソコンを用いて簡単に情報発信することができます。
- ◆営利活動・宗教活動・政治活動に関する情報発信はできません。
- ◆その他コラボネットの詳しい情報については、プラザのページをご覧ください。（http://www.hyogo-vplaza.jp/enterprise/2_jyouhou/01.html）

★この機関紙は、ひょうごボランタリー基金の助成を受けて発行しています。★